

飲酒運転根絶計画の概要

～飲酒運転ゼロを目指して～

県、県警、市町村、関係機関・団体は、「飲酒運転を絶対に根絶する」という強い意思を持ち、また、相互に連携して「飲酒運転は絶対しない、させない、許さない」という県民意識の定着を図るため、飲酒運転の根絶に関する教育や知識の普及、啓発活動等を推進する。

計画期間

令和6年度 ～ 令和10年度（5か年）

計画目標

- ・ 飲酒運転による死亡事故件数（毎年度） 0件
- ・ 飲酒運転による交通事故件数（毎年度） 着実な減少
- ・ 公職にある者の飲酒運転件数（毎年度） 0件
- ・ 飲酒運転根絶宣言事業所登録数（R10年度） 10,000件
- ・ 飲酒運転根絶宣言店登録数（R10年度） 3,000件

推進体制及び評価

- ・ 千葉県飲酒運転根絶連絡協議会は、計画の策定及び必要な調整等を行う。
- ・ 県等は連絡協議会を通じて情報交換や連携を図りながら取組を推進する。
- ・ 毎年度、千葉県飲酒運転根絶連絡協議会において評価を行い、評価結果に応じて柔軟に計画を見直す。



千葉県飲酒運転根絶連絡協議会

特定小型原動機付自転車など小型モビリティ対策の推進

- ・ 特定小型原動機付自転車の交通ルールの周知
- ・ 16歳未満の者の運転の禁止、飲酒運転の禁止
- ・ ヘルメットの着用の推進
- ・ 標識（ナンバープレート）の取付、自賠責保険への加入等
- ・ その他小型モビリティの交通ルールの周知



【警察庁ウェブサイト】

令和6年 夏の交通安全運動実施要綱

運動名

令和6年 夏の交通安全運動



期間

7月10日（水）から7月19日（金）までの10日間

目的

夏休みを迎えるこの時期は、行楽客等による交通量・交通流の変化や、暑さによる集中力の低下などから、重大交通事故の発生が懸念されます。

運動期間中に、交通安全教育や広報啓発活動を集中的に展開することにより、県民一人一人が交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを実践し、交通事故の防止を図ることを目的に実施します。

スローガン

～ 身につけよう 交通ルールと ヘルメット ～

運動重点

- 1 自転車ヘルメット着用と交通ルール遵守
- 2 飲酒運転の根絶 ～飲酒運転ゼロを目指して～
- 3 歩行者の安全確保と安全運転の励行
- 4 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底



【主唱 千葉県交通安全対策推進委員会】

運 動 重 点

1 自転車ヘルメット着用と交通ルール遵守

【 推進事項 】

(1) 自転車ヘルメット着用

- 全ての自転車・特定小型原動機付自転車利用者のヘルメット着用
- ヘルメット着用の必要性・効果に関する理解を深めさせる交通安全教育
- 販売事業者、シェアリング事業者等と連携した広報啓発

千葉県では、令和6年度において、市町村と協調して、自転車乗車用ヘルメット購入者に対する補助を実施します。(問い合わせ先：千葉県環境生活部くらし安全推進課)



(2) 交通ルール遵守

- 飲酒運転、信号無視、一時不停止、二人乗り、夜間の無灯火走行の禁止など、基本的な交通ルールを理解させる交通安全教育
- 自転車損害賠償保険への加入・定期的な点検整備など「ちばサイクルール」の周知
- 夕暮れ時の早めのライト点灯と反射器材の取付けによる視認性の向上

【令和6年3月5日 閣議決定】

- ・自転車の交通違反（16歳以上）に反則金納付を通告できる交通反則切符（青切符）制度は、改正道路交通法の公布から2年以内に施行。（反則金は、5千円～1万2千円程度）
- ・走行中の携帯電話使用（ながら運転）や酒気帯び運転は、罰則が新設され、改正道路交通法の公布から6カ月以内に施行。



2 飲酒運転の根絶 ～飲酒運転ゼロを目指して～

【 推進事項 】

- 「千葉県飲酒運転の根絶を実現するための条例」と「千葉県飲酒運転根絶計画」の周知
- 飲酒運転根絶計画で定められた目標の達成に向けた取組の推進
- 「飲酒運転は絶対しない、させない、許さない」環境づくり
- 事業者・飲食店に対する飲酒運転根絶宣言の積極的な働き掛け
- 飲酒運転や周辺者三罪の取締りによる悪質運転者の排除



【飲酒運転受刑者の手記】
県警作成

～ 飲酒運転は絶対しない、させない、許さない ～

3 歩行者の安全確保と安全運転の励行

ぜひご覧ください。

【 推進事項 】

(1) 歩行者の安全確保

- 歩行者による横断意思の明示
(手を上げる、差し出す、運転者に顔を向ける)
- 道路・踏切横断時の確実な安全確認
(安全確認してから横断、横断中も周りに気を付ける)
- 高齢者に対する参加、体験、実践型の安全教育
- 「キラリアップ☆ちば」による反射材の着用促進



【ゼブラ・ストップ動画】
YouTube



【高齢運転者啓発動画】
県警作成

(2) 安全運転の励行

- 「ゼブラ・ストップ活動」の徹底
(前方確認、ブレーキ操作、3・ライトの徹底、確実なストップ)
- 「3 (サン)・ライト運動」の推進
(早めのライト点灯と小まめな切替え、反射材活用、右からの横断に注意)

～ ゼブラ・ストップで交通事故ストップ! ～

4 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底

【 推進事項 】

- 全ての座席のシートベルト・チャイルドシート着用の徹底と着用義務の周知
- シートベルト・チャイルドシート着用による被害軽減効果を理解させる交通安全教育



ISO-FIX (アイソフィックス) 固定式のチャイルドシートを知っていますか?



※ 2012年7月以降、新たに市販された乗用車(乗車定員10人未満)には、ISO-FIXチャイルドシート対応の共通取付具が取り付けられています。

【イラスト提供：自動車事故対策機構 (ナスバ)】